

クラブライフの提案

ダイヤモンドソサエティの「ダイヤモンド滋賀メンバーズ」

目次

近江アルプスがあったら

1:【有数の工業圏域にあるダイヤモンド滋賀】【琵琶湖のかわりに近江アルプスが…】
日本の大商人のふるさとだが、いまは付加価値の高そうな製造業の圏域

冬の土山は

2:【冬の土山は彦根より日照時間が長い】【350億円注ぎ込んだ…リゾートホテル】
日本海の風が琵琶湖をわたってここまで来ると、

大切なのは日々のオペレーション

3:【オペレーションなければ価値なし】【石川勝幸支配人はハワイアンキュージーヌシェフ】
1990年バブル経済申し子が立派に生き残り好稼働 ホテル棟のアトリウムは演出次第で壮大な宴会空間に！

鈴鹿越えで土山に入ると

4:【雨はむしろ土山より亀山の方が多し】【関宿は重要伝統的建造物群保存地区】
旧東海道(国道一号線)の宿場でいうと48-49番目に立地 馬子唄に反して意外に晴れの日が多い

夏の土山の朝は金

5:【名・阪・京と比べ夏の最低気温に差】【夏の土山の明け方は金】
気象データは土山の夏の土山の明け方こそ金貨に値するかもしれないと示唆

ゴルフコースは鈴鹿峠と同じ標高

6:【施設の海拔は峠とほぼ同じ】【アンジュレーションがないようだが、微妙なクセ】
どのティーグラウンドからもグリーンが見える見通しの良い平坦なコース

やっぼんぼんの湯

7:【サクラ名所と放置された森林】【水好みとやっぼんぼんの湯】
すべての琵琶湖に流れるので水にはナイーブ 館内に豊富な水関連施設

愛犬との交流

8:【看板犬「次郎」と本格的ドギーズパーク】【土山は茶どころ】
5800㎡のドッグランやアジリティ(犬の障害物競争)施設 オムニ型テニスコートなどなど そして土山は茶どころ

街道の紀行文花盛り

9:【土山の名物】

鈴鹿峠の街道は平安時代の天武朝の頃 歴史の話題が豊富で、Web には多数の紀行文 地元には氏子や檀家組織が健在

琵琶湖のかわりに近江アルプスがあったなら

【1】有数の工業圏域にあるダイヤモンド滋賀

近江といえば近江商人。旧三井財閥の越後屋はじめ、あそこもここもというほどに近江出身が多い。観光・交通関連分野も、東急の五島が信州、東武の根津・阪急の小林・国際航業の小佐野が甲州、そこで西武の堤は江州である。

しかし、2008年発表工業統計の都道府県別付加価値額でいうと滋賀は15位。三重の10位に比し遜色はあるものの、近隣の1位愛知や2位大阪、18位京都に伍して、今の近江にはそれなりに製造業が集積している。ダイヤモンド滋賀も有数の工業圏域に立地していることになる。工場に囲まれて立地しているという意味ではない。高い付加価値を生み出す大きな空間のなかに立地しているという意味である。会員や利用者は、そこで仕事を持ち、あるいは生活する方々も多いと予想する。

京阪への主流の通勤圏はおおむね草津以西という。しかしその先を走る東海道線には、近江八幡や彦根・米原と中堅都市が数珠繋ぎである。北側は湖面で人はいない。そのラインの南側の経済力で都市が成立している。甲賀にかけて平坦な地が続く一帯は、滋賀県は湖東・東近江・南部と区分するが、この原稿では南近江と呼称する。

その南近江は、比較的地価も安く、国道1号線（東海道）に象徴される交通の要所である。名神・新名神・京滋そして北陸各種道路が交錯し、[多数のインターチェンジ](#)（以下IC）に恵まれる（*3）。そこで、ここから1時間程度でアクセス可能な、名・京・阪・神などに本社や取引先を持つ事業者が、ここに工場や研究施設など設置するのは当然の成り行きとなる。ロームや京セラ・・・名のある会社の工場が多数立地する。

都道府県別付加価値額順位表（全事業所）

都道府県	実数 (百万円)	順位		構成比 (%)	前回比 (%)	1位		2位		3位		
		15年	17年			産業	構成比	産業	構成比	産業	構成比	
全国計	105,576,297	—	—	100.0	5.5	—	輸送	14.4	一般	11.7	化学	10.6
愛知	12,209,452	1	1	11.6	8.8	12	輸送	41.4	一般	11.6	鉄鋼	6.2
大阪	6,496,433	2	2	6.2	▲1.4	40	化学	18.6	一般	15.0	金属	11.5
兵庫	4,965,638	7	6	4.7	7.0	16	一般	18.2	鉄鋼	12.3	食料	10.0
三重	3,161,661	12	10	3.0	17.0	4	輸送	22.8	電子	19.1	化学	10.6
滋賀	2,587,224	15	15	2.5	7.3	15	化学	15.2	一般	14.5	輸送	11.6
京都	2,118,327	17	18	2.0	5.0	23	一般	11.1	電気	9.3	電子	8.9
岐阜	2,052,346	20	20	1.9	4.3	25	一般	15.4	輸送	10.6	窯業	9.6
計	31,538,735			31.9								

出典：第7表 都道府県別統計表=付加価値額順位表=(全事業所)
2008年 我が国の工業 統計表 経済産業省 引用者改変



【2】琵琶湖の代わりに近江アルプスがあったら

そこで、関東から南近江に転勤して数年になる某氏は、かつて東海道新幹線で東京から当地に頻繁に出張した折、冬季、関が原や米原に積もった雪は見慣れている。けれども関東の冬は晴天続きの空っ風である。

彦根や近江八幡の気候には日本海側の属性がある。関東とはずいぶん違う。曇天で空気は湿っぽい。しかし、実際に住んでみて、習慣として身につけるのに時間が かかったという。新幹線や名神の南側にいるのになぜ…という素朴な感覚が働いてしまうので、「どうも日本海側で雪を降らせた北風が、琵琶湖を渡って、湿った雪や寒さを南近江の地に吹き込んでくるらしい」と得心できない。そして、あるとき、海拔 85M くらいの琵琶湖の代わりに、2-3000mクラスの山岳が続いていたらどうなるかと考えた。たぶん、冬季の様相は全く異なり、南近江は連日晴天が続くであろうと想像した。それでやっと納得したという。

川端康成は「国境の長いトンネルを抜けると雪国だった」と描写した。かつて田中角栄が「三国峠を爆破すれば越後の雪は関東に降る」と看破した。それが現実になると、関東は南近江のような様相になるはずだ。山岳が気候を変える重要な要因であることは確かである。



新潟・三条と福島境の粟ヶ岳 向こう越後側・手前が太平洋側
出典: Tohru Takai http://www.noasobi.com/16_1/

(注) 左図は琵琶湖と三国峠の位置関係 右写真は冬の越後側と太平洋側の積雪状況を、成田発欧州行き空路上空から撮影したもの。出典: http://www.noasobi.com/16_1/

なお、余事ながら、冬、太平洋側が快晴なら、名古屋または大阪発仙台行きの空路は、中央アルプスに沿い、新潟で右折するので、朝の便なら見事な山岳写真を得る場合が多い。

冬の土山は彦根より日照時間が長い…

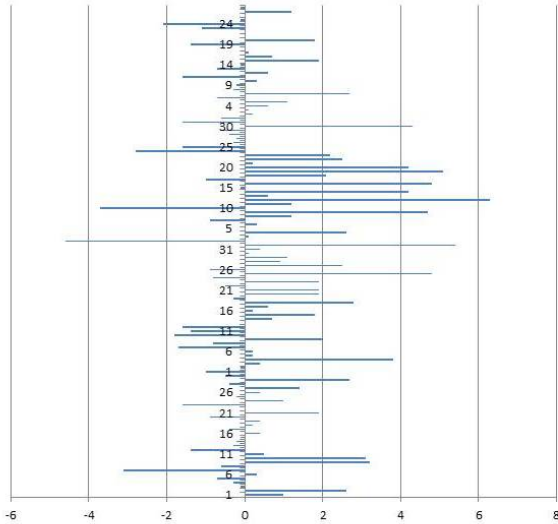
【3】冬の土山は彦根より日照時間が長い…冬のゴルフ修行向き？

その南近江と甲賀では、冬季、幾分状況が異なる。今、データのある彦根（南近江の最北）と土山（甲賀の土山宿・観測地点は後述）を比較しよう。

近年、最高に暑かった 2010 年を取り上げる。その 11 月 1 日から翌年 2 月 28 日までの 120 日間の、毎日の土山の日照時間から彦根の日照時間を差し引いてみた。当年データ限りではあるが、一見して土山の日照時間は彦根に比べて長い。ことに 1 月中旬から 2 月は典型である。土山は彦根に比べて降雪が少

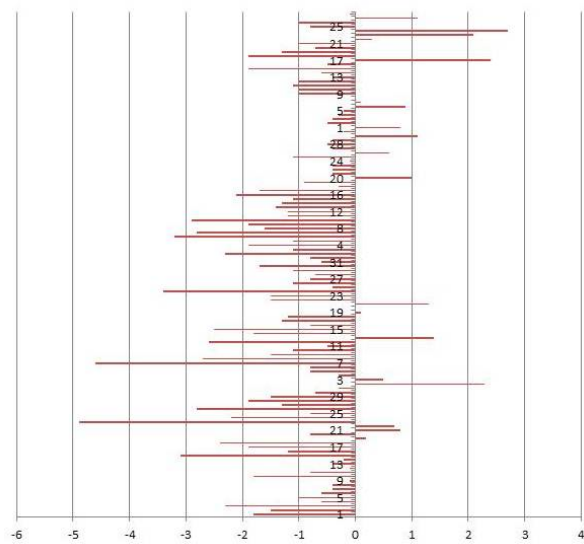
ない、土山の風速は彦根に比べ低い、風向は微妙である。その日の最多風向をこの 120 日間で比較した。北風ではなく西風、次いで東風が吹く。彦根に比べ 45° 左に回る。筆者にはその原因は分からない。

土山と彦根の日照時間比較



縦軸は最下段が2010年11月1日、最上段が2011年2月28日
値は、各日の、土山の日照時間－彦根の日照時間

土山と彦根の風速比較



縦軸は最下段が2010年11月1日、最上段が2011年2月28日
値は、各日の、土山の平均風速－彦根の平均風速 単位: m/sec.
線が右→に行くほど、その日は土山の平均風速が彦根より速い。

(注)図は 2010 年 11 月 1 日から 2011 年 2 月 28 日までの土山と彦根の日照時間と平均風速。毎日の土山の観測値から彦根の観測値を差し引いて図化した。

ところで、気温は彦根の方が高い。この冬季 120 日の日中の平均気温の平均は、彦根が 6.2°C に対し土山は 4.8°C である。ただし日中の最高気温の平均は彦根の土山もさして変わりはない(10.0°C 対 9.8°C)。土山の方が彦根よりも高い日が 48 日もある。しかし、土山の最低気温が彦根より高い日は 3 日しかない。夜の冷え方は土山の方が圧倒的に厳しい。土山の観測地点は海拔で 250M しかないとはいえ、要は、土山の気候はしっかりと高原の特性を持っている。

彦根に比べて、①降雪日数は少ないし、②西風が多いとはいえ、③風は弱く、④日照時間も長い、⑤日中の最高気温はそう遜色はない……となれば、冬の近江のゴルフ修行としては、土山は穴場になるとか、取りとめない雑談をしていたら、道路事情通が「だから新名神は甲賀を通したのだ」と説いた。名神が降雪で通行止めになっても、新名神は動く。まさに、慧眼である。しかしなぜ最初から新名神にしなかったのかと問うと、自動車道の鈴鹿越えは、いまから 50 年も前の土木工事や道路工学では、結構難しかったのだという。

【4】350 億円注ぎ込んだゴルフコース・アリーナ付リゾートホテル

ダイヤモンド滋賀は、雄大な鈴鹿山系の一角に包み込まれているせいか、建物や施設の外観からはそう大きくは見えないのだが、中に入ってみると、かなりの規模で特徴がある。ホテル棟もゴルフコースのクラブハウス機能をはるかに超えている。また、関連施設もそれぞれが本格的で、よくあるような、取って付けたものではない。なぜこれだけ本格的なものが、この地に登場するに至ったのか。

この建築物は、実は開発時点で『日経アーキテクチャー』1991年12月号 pp.54-65 に紹介されている。そのスペックについては、きてら社の「[建築作品データベース](#)」から容易に知ることができる。データ番号 A0911204-1010 である。または[国立国会図書館リサーチ](#)から入ることもできる。

それによれば、作品名称: イースタンリゾート滋賀。用途: リゾートホテル、ゴルフクラブハウス、アリーナ。所在: 滋賀県甲賀郡土山町黒川 1711。設計者: 青木建設、氏家隆正設計事務所。施工者: 青木建設、村本建設、国土総合建設。発注者: イースタンリゾート開発。竣工年月: 1991年08月。着工年月 1990年06月。工事費: 350億円。平米単価: 133万円。構造: S。地上階数: 8階。地下階数: 1階。客室能力: 101室、18ホールズ(コース):。建築面積: 11,719 m²。延床面積: 26,403 m²。外装: アスロックパネル、磁器タイル、御影石。特徴: ホテル・クラブハウス棟のほか、アクアパレス、アリーナなどで構成、洗練された客室インテリアとある。以上のデータから、興味深い点をいくつか抽出すると、①用途にゴルフコースの他、アクアパレス、アリーナなどが併設されていること、②設計施工がおもに青木建設であり、イースタンは子会社であること、③着工・竣工が 1990-01 年であること、④工事費が 350 億円であること、⑤客室がわずか 101 室しかないことなどの諸点である。

(注)階数については、現石川支配人から 6 階であるとの指摘があったが、ここでは原文のまま記載する。

そしてひとつ追加すべきが、ホテル棟の外観が「豪華客船」を模していることである。それぞれ後に触れることになる。350 億円をどう使ったのか定かではないが、いかにバブル期とはいえ、湯水のごとくカネを使って建設した施設なのである。



ゴルフコースから北側を向いて撮影したホテル棟

大切なのは施設の日々のオペレーション

【5】いくらカネをかけてもオペレーションできなければ価値なし

青木建設についてはいまさらであるが、創業者は海軍中佐青木益次、海外土木工事にも注力、73年に長男で大蔵官僚の宏悦が社長就任、イケイケで頑張っ、88年、興銀の仲介と融資でウェスティン・ホ

テルズ・アンド・リゾーツを1730億円で買収、89年社長を興銀出身者に譲り会長に就任。ここからバブルが反転して財務状況が悪化、94年には早くも家宝のウェスティンをスターウッズに売却、96年にかけてさらに経営は悪化、97年社長交代して建設官僚を据える。

この間、閑空や海外工事を受注するが、過重な債務を跳ね返すだけの財政状態になく業績悪化、株価20円の時代が続いた。99年あさひ（現・りそな）銀行から2049億円の債権放棄を受けるが、結局、2002年民事再生法申請で事実上倒産した。時の小泉内閣が冷たく放置したゆえの倒産ともいう。合併して、青木あすなろ建設として名跡が残っている。

そして、イースタンリゾート開発は青木より一足早く2001年に会社更生法を申請。このときは巨魁なるコンクリート塵芥ができるのかと地元民もヒヤッとしたという。スポンサー企業として㈱ダイヤモンドソサエティが名乗り出てこれを引き受け、順調にオペレーションを続け現在に至っている。

なお、その時期、同じころ、宮崎はシーガイアグループが経営するフェニックス高原CCが会社更生法を申請、米国投資会社のリップルウッドHDがシーガイア全体を162億円で買収し、会員には無額面会員権を発行した。あれから約10年経過した。そして、つい先ごろ（2012年3月）、4億円（負債54億円込み）で、ゲーム機器のセガに売却した。いかにカネを注ぎ込み立派なリゾートクラブの施設ができて、日々の運営がなければその意味が薄い。的確な運営にはそのプラットフォームとなる財政状態も的確でなければならない。

鳴り物入りで登場したリップルウッドだが、07年にカネがかかるオーシャンドームを閉め、一回だけ10年度決算で黒字にただけだ。多分、損益分岐点の高さにウンザリしたのであろう。退場した。その点、ダイヤモンド滋賀はまさに「出藍の誉れ」というべきであろう。日々のオペレーションが大切である。

なお、スターウッズやリップウッドについては、他日に解説を加えることとしよう。

【6】石川勝幸支配人はハワイアンキュービズシェフ

イースタンリゾート㈱が破たんさせた施設に、㈱ダイヤモンドソサエティは可能性を見出し、ダイヤモンド滋賀として再生させた。その狙いを具体化させるのが施設スタッフであり、それをリードする支配人の考え方や人となりである。館内に掲示される合言葉は「訪れるたび、深まるここちよさ」。なかなかにしていい得て妙、リゾートには、長期滞在の他に、同じサイト（現地）に繰り返し訪れるという意味があるからだ。

現支配人の石川勝幸は、東京出身。19歳からフレンチ料理に従事。27歳のときダイヤモンド入社。ハケ岳美術館ソサエティとHotel Waieka（ハワイマウイ島）で料理長、瀬戸内マリンホテル支配人を経て現職に就く。宇野と児島のあいだの渋川海岸にあるダイヤモンド瀬戸内マリンホテルの支配人が前任地である。瀬戸内海国立公園内ゆえに自然公園法が適用され分譲不可、一般ホテルとしてオペレー



㈱青木建設の株券(部分) 社長は宮脇は青木宏悦の後任

ションした。日本の白砂青松 100 選に選ばれ、1 キロの人口浜があり、「なかなかいいところだった」という。

シェフとしてハワイアンフュージョンキュイジーヌのような創作を得意とした。1991 年 3 月にブルサン (Boursin) チーズが、AGF (全米料理財団) ・料理長オワフ支部の助言協力のもとに開催したコンテスト、Boursin Chef of the Year Contest で優勝し賞金\$1000 を獲得、5 月の全米・カナダ大会に進出、3 位に入賞した。



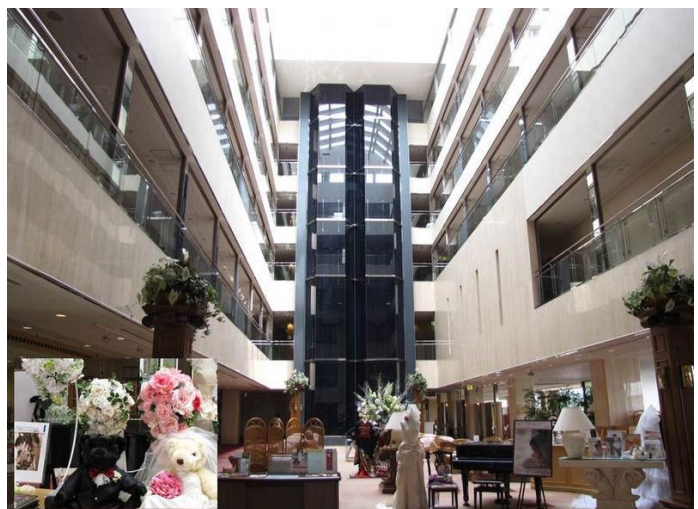
were selected from a talented field of 58 contestants. They were: Chef Scott Lutey (Napili Kai Beach Club); Chef Michael Gallagher, Jr. (Napili Kai Beach Club); Chef Katsuyuki Ishikawa (Diamond Resort Hawaii); Chef Donna Nakamoto (Hyatt Regency Waikiki Hotel); Chef Brendan Mahoney (Maui Marriott Resort); Chef Ricky Oshima (Hyatt Regency Waikiki Hotel); Chef Patrick Heymann (Hilton Hawaiian Village Hotel); Chef Daniel Manaku (Winds of Beamreach Restaurant); Chef Paul Garrido (Sheraton Waikiki Hotel); and Chef Avelino Miranda, Jr. (Pacific Beach Hotel).
 Chef Ishikawa of Diamond Resort Hawaii received the grand prize of \$1,000 and the honor of representing Hawaii in the international competition. Chef Garrido captured second place with \$500, and Chef Nakamoto was awarded \$250 for third place. I want to congratulate all the winners and partici-



左の写真は、全米・カナダ大会で 3 位入賞した時のスナップ写真 (本人左端) である。右はそれを報じた雑誌である。出典 “H·O·S·T LOADING & RESTAURANT NEWS” May 1999, pp. 10-11.

レシピは Boursin Garlic & Fine Herb Stuffed Duck Cotelette. 合鴨を開き叩いてのぼす、オニオン・しいたけ・ブルサンチーズなどを詰め込み、カツレツ風にまとめ、フライパンで炒る (sauté)。以下は当時の掲載誌記事からの抄。このときベンチマークにロイズレストランのロイ山口を仮想していたのかもしれない。

今、石川は、ダイヤモンド滋賀の料理を料理長に任せている。それよりも、鈴鹿山系の山麓の色あいや気候と 350 億 円かけたこの空間とが、ハワイで創作した料理のようにフュージョンすれば、あるいは興味深いサービスが生まれる。ことにロビーからアトリウムを眺めている と、なにか魅力的なウェディングレセプションが提案され、ひとつのファッションになれば、ダイヤモンドソサエティの会員にとっても、また楽しさも増すことになる。



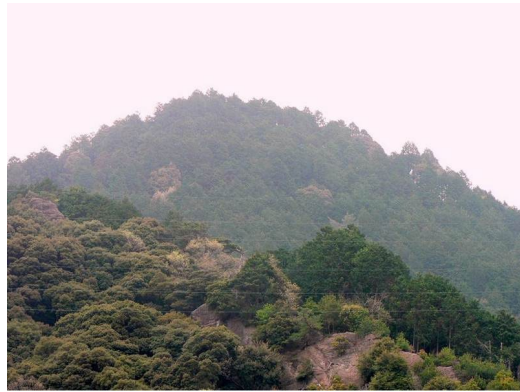
この分野の競合先は、たとえばここから 50km 離れた [大津プリンスホテル](#) である。50km といっても新名神があるゆえに 1 時間の距離でしかない。丹下健三が設計した 38 階建て地上 133m540 室の規模を誇る。どう対峙す

るか興味は尽きない。

鈴鹿越えて土山に入る

【7】雨はむしろ土山より亀山の方が多い

移動した時間に対する気候や光景の差。これはある場所がリゾートであるための、背景のひとつになる。短い時間で、温度や風景がさっと変わると説得力がある。そういう意味では都会から最初の海拔 1000M、神戸の六甲は資質十分なのだが都市化が進んだ。また、1000M は相当に寒い。軽井沢は札幌とほぼ同じ気温だ。冬はゴルフどころではない。(*)ダイヤモンド滋賀は、東海道 53 次の江戸から数えて 49 番目、土山宿に近い。安藤広重は、47 番の関宿(海拔 80m)で街ににぎわいを描く。48 番の坂下宿(阪之下・海拔 320m)ではさして目立たぬ筆捨山をやや誇張を込め嶺と描く。鈴鹿峠(海拔 357m)を越えて、49 番目の土山では田村川渡河を前に雨天に難儀する様子的大名行列を描く。



広重は、平穩に繁榮する関宿を出て、険しい坂を登ってようやく峠を越すと、降雨で難儀するから、なお心して旅せよといったかったのであろうか。あるいは、坂は日が照り、登り詰めた峠は曇り、越えた土山は雨という鈴鹿馬子唄に準じたのであろうか。

旧坂下宿の「鈴鹿馬子唄会館」の説明(展示)によれば、江戸幕府は1611年に街道筋の人馬駄賃(運賃)を定めたという。宿駅により駄賃は一定ではなく、地域の実情を斟酌した。1810年の東海道駄賃表の「本馬」によれば、#37 藤川から#53 大津そして京までのあいだの12宿駅間には、たとえば距離が短いためか#44 石薬師—#45 庄野のように34文、あるいは#42 桑名—#43 四日市の船便のように151文というのもあるが、おおむね120—140文である。ところが、#48 坂下—#49 土山は、…坂下宿は気象の

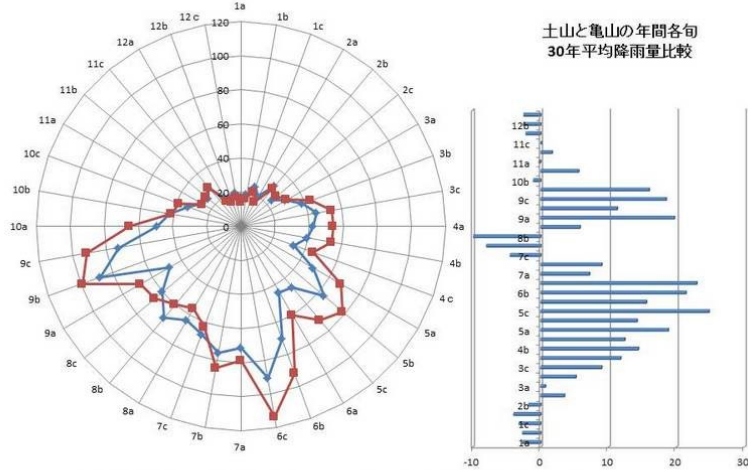
変化が激しく、峻険な鈴鹿峠越えのため…、登りが225文、下りが166文と設定された。たかだか357mの峠や1000Mにも満たない山々で、気候がどれほど異なるのか…。

ただ、現代のリゾートクラブにとって、「変化が激しく、峻険」は必ずしも悪い話ではない。そこで、本稿は気候と地理の話が多くなるのである。

この30年間、とくに4-6月9月、土山の降水量は亀山より少ない。ただ7月下旬から8月中旬の土山の降水量は名・京・阪より多い。亀山はよっぽど降ることになる。従って、広重は、たまたま局地的に降った雨の土山を、ふもとの関宿との対比で描いたのであろう。



土山・亀山各旬30年平均降雨量比較



値は亀山降水量-土山降水量 1981から2010年までの各旬平均 単位mm。各グラフとも1aは1月上旬、以下、1bは1月中旬、12cは12月下旬

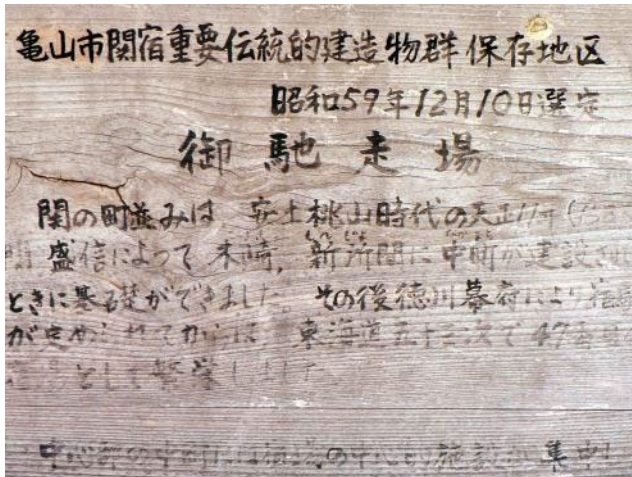
水量は名・京・阪より多い。亀山はよっぽど降ることになる。従って、広重は、たまたま局地的に降った雨の土山を、ふもとの関宿との対比で描いたのであろう。

国道一号線(旧東海道)の亀山から土山までざっと17km。新名神鈴鹿トンネル経由だと峠に気付くことすらないが、歩くとなるとどのくらいの時間を要したのであろうか。あるいは、東名阪を鈴鹿ICで降りて巡見街道を南下し、亀山公園で右折して東海道に入り、峠越えて土山猪鼻から向かうが、走行距離はほとんど変わらない。この経路は略図のとおりである。軽井沢でいえば、碓氷峠の旧道を経由しないと着いた気分にならないタイプ向きである。

【8】関宿は重要伝統的建造物群保存地区

京都・奈良・鎌倉市・天理市・橿原…とあげると歴史のある昔からの都市という共通点がある。「古都における歴史的風土の保存に関する特別措置法」、略称、「古都保存法」

の適用都市である。古都とは歴史の中で政治文化に特異な特徴を持つ建造物遺跡が醸し出す風土がポイントである。開発にはより多くの規制がかかるが、掲記を含め10市町村が指定されている。三重県亀山市（旧鈴鹿郡関町・発音はせきちょう）の関宿は、古都保存の規模ではないが、東海道の47番目の宿場で、文化財保護法による重要伝統的建造物群保存地区（略称・重伝建地区）に指定されている。市町村条例が定める伝統的建造物群保存地区の中から文科省が選定する。



言うなれば、それなりに建造物が群をなして保存されている。群れを成している建物の周囲にある庭園・生垣…その他さまざまな建造物（環境物件という）がある。現在77市町村93地区に及ぶ。関宿はそのひとつで、伊勢別街道に続く東追分から、大和街道（少々先から別れて坂下宿から鈴鹿峠に向う東海道）に続く西追分、約1.8kmに古家200軒が保存されている。メインストリートには、電柱が1本もなく、当時のままの姿を大切にしている（上右の画像）。雰囲気良く出ているので訪れる観光客も多い。

よって祭事も頻繁に催される。たとえば、7月下旬（土日）の「関宿夏まつり」の夜に山車が出御する。11月初旬某日（例年異なる）の東海道関宿街道祭りには時代祭風の仮装行列などが開催される。

亀山市観光協会ホームページに関宿の案内図がある。

<http://www.city.kameyama.mie.jp/kanko/sekijuku/kakudai.html>

また、ご参考までに[関宿&坂下宿画像](#)を掲載した。

関宿は亀山藩の領内。この藩は人事異動が頻繁で殿様が定着しなかったが、1744年転任した石川主殿頭総経・6万石で安定し、廃藩置県まで続いた。供役などを務めて藩財政は大変だったようだが、1820年、8代総安のとき財政改革が成功、藩校・九思堂を創設したが1833年に死去、8代総紀は37年の暴風雨被害で4千石を窮民に与えると同時に物価統制を敢行、名君の趣だが、後継者の夭逝が続くなど思うに任せない。9代総禄は茶の栽培、山林開拓、新田開発など積極的な藩政改革を実施するも享年34、10代総脩も桑や蚕の栽培、農業政策に尽力とのことだが享年14。11代の成之は戊辰戦争で家中は尊王派・佐幕派に分裂、幕府に肩入れしたが途中で帰順したため、官軍の命で近隣諸藩との戦いに狩り出され、やっと廃藩置県を迎えた感じだ。

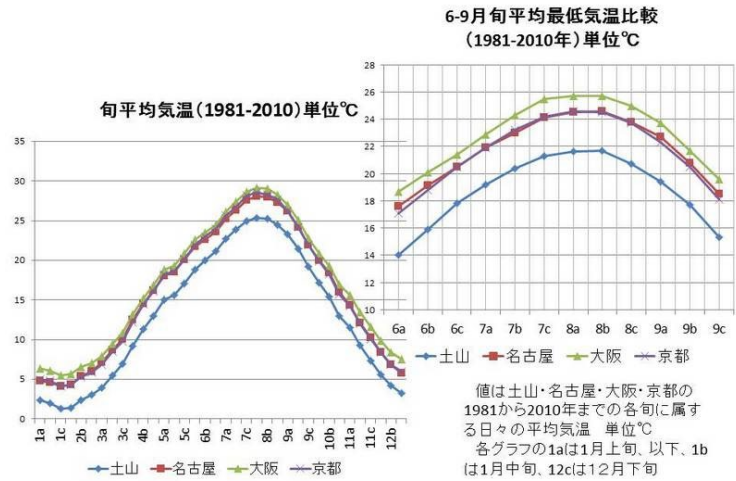
それでも治世の甲斐あってか、関宿は広重も描くように大変栄えた。とりわけ繁盛した宿屋の「鶴屋、玉屋、会津屋」にあやかるように、重要伝統的建造物なるものを味わい、クルマにせよ、歩きにせよ、鈴鹿峠を越えて甲賀猪鼻を右に曲がってダイヤモンド滋賀に入るも一興である。故智にならない、商いのヒントのひとつも探せれば、同慶の至りである。

土山の気温 夏の朝の土山は「金」

【9】名・阪・京と比べ夏の最低気温に差

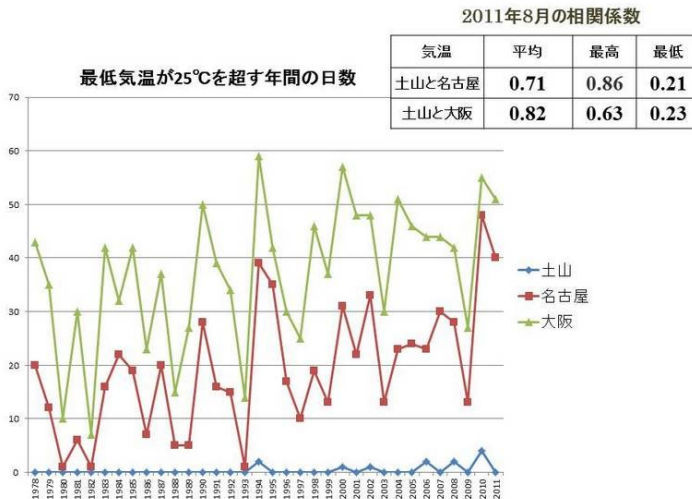
鈴鹿峠は著名ではあるが、鈴鹿山脈にしても主峰は御池岳（1247m）・御在所岳（1212m）でそう大きな山並みとも思えぬ。だが、山脈を挟んで、伊勢側と近江側では気候が変化しがちなことを示唆している。これは、移動時間の差に対して気候の差が顕著であるので、リゾート立地という点ではむしろ好ましい。気象庁のデータベースから追跡してみよう。

土山の平均気温は名・京・阪に比べて年平均 2-3℃低い。たかだか 2-3℃なのだが、今、30年間の気温を各月旬（≒10日）ごとに平均したデータから、6-9月の各地データを取り出し



比較する。毎日の最高気温を旬ごとに平均しても、土山と名・京・阪とそう変わり映えはしない。されど、毎日の最低気温を比べると、最も高温の8月上旬中旬では大阪に比べ6℃くらいの差が出る。しかも土山は25℃以下である。

毎日の最低気温が25℃を超える日の数を30年分取り出して図化してみよう。1978年から2011年まで、最低気温が25℃を超した日は、名古屋・大阪で年間に40-50日あるが、土山はほとんどの年はゼロ、あっても3日程度である。土山の明け方は涼しい。

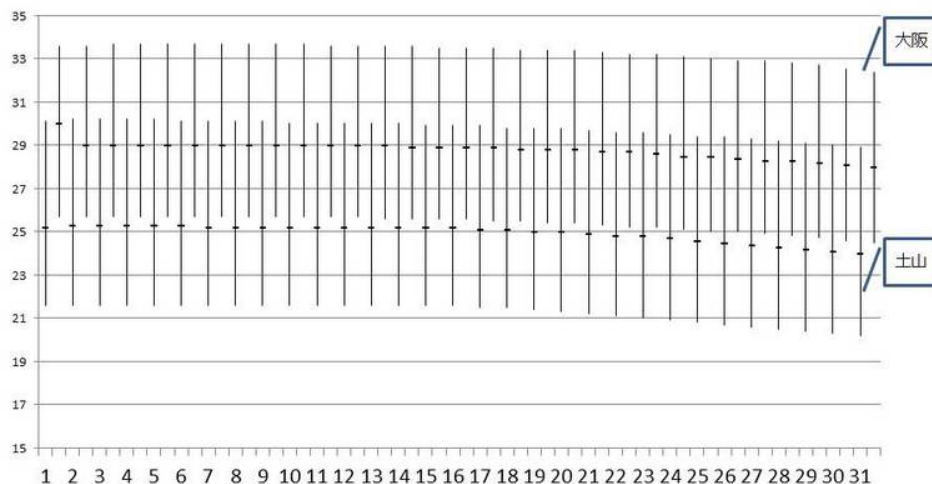


【10】夏の土山の明け方は金

2010年は電力不足が話題になるほどの暑さだったが、2010年8月の平均気温の場合、名古屋・大阪が暑ければ土山の気温も高かった(相関係数などから推定・以下同じ)。しかし、その日の最低気温を比較すると、名古屋・大阪の気温が高くても、土山は高いとは限らない。大阪の夏の明け方がかなり暑い日でも、土山は25℃以下である可能性がかなり高い。かくして、1日の気温が最も低くなる明け方が、夏の土山の最も価値ある時間帯になる。興味のある方は、土山と大阪の2010年8月気温をご覧いただきたい。

こうした気温の関係は東京と軽井沢でも同様で、1000Mの軽井沢も昼間は暑い。日本の避暑地の醍醐味は明け方からの数時間なのだ。冷房慣れした方に、天然の涼しさが新味をもって感じもらえるなら、年間平均気温の2-3℃の差は意外な効果を産み出すことになる。

土山・大阪8月各日気温(1981-2010年平均)単位℃

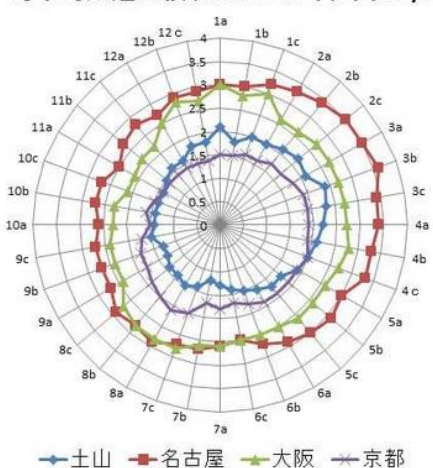


値は土山(下段)・大阪(上段)の1981から2010年までの各旬に属する日々の平均・最高・最低気温の30年分の平均 横軸の数字は、左端が8月1日、右端が8月31日 縦軸の単位℃ 各日の線の中央の黒マークが平均気温、上端が最高気温、下端が最低気温である。

そして土山の風速は、冬京都より若干強いものの、6-9月は若干ながら弱い。まして名・阪より弱い。土山は名・阪・京に比べ風は弱い。

風向は何とも集約しにくいですが、2011年6-9月の各日最多風向をみると、東南東と記録された日が多い。ただし、昨年8月8-19日は、日中に西側から風が吹いたようで、西・西南西という記録が目立った。平均風速・最多風向のデータは別掲の通りである。

旬平均風速比較(1981-2010年)単位m/s



土山の8月最多風向			
	2009	2010	2011
1	東南東	西	東南東
2	東南東	東南東	東南東
3	東南東	東南東	東南東
4	西	東南東	東南東
5	東南東	東南東	東南東
6	東南東	東南東	東南東
7	東南東	東南東	東南東
8	東南東	東南東	西
9	東南東	東南東	南西
10	東南東	東南東	西
11	西	東南東	西北西
12	東南東	東南東	西
13	西	東南東	西
14	西	東	東南東
15	東南東	西	西
16	東南東	西	西南西
17	東南東	西	西
18	東南東	西	西
19	東南東	東南東	西南西
20	東南東	東南東	東南東
21	西南西	東南東	東
22	西	西南西	東南東
23	西	東南東	東南東
24	西	東南東	東南東
25	西	東南東	東南東
26	東南東	東南東	東南東
27	東南東	東南東	東南東
28	東南東	東南東	東南東
29	西	東南東	東南東
30	西	東南東	南東
31	西	東南東	東南東

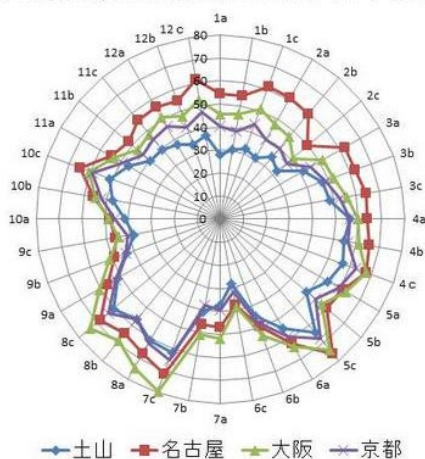
土山の日照時間は通年で名・阪に比べ短い。また、夏季の6-9月は京の値に近く、かつ通年で京よりも短い。

これは周囲に山岳を抱えた盆地の故もあろう。

お盆の真夏もさることながら、保養で連泊というなら、大阪の最高気温と土山の最低気温の差が 12℃強となる 6 月上旬・中旬、8 月下旬・9 月上旬、また土山の最低気温の平均が 20℃を切ってくる 9 月中・下旬もまた、お薦めともいえる。油断すると風邪を引きかねない気温なので、「やっぽんぽんの湯」と上手におつあいいただきたい。

月・旬	土山 大阪		差
	最低気温	最高気温	
5月下旬	12.2	25.7	13.5
6月上旬	14	27.3	13.3
6月中旬	15.9	27.9	12
6月下旬	17.8	28.4	10.6
7月上旬	19.2	30.1	10.9
7月中旬	20.4	31.3	10.9
7月下旬	21.3	33.2	11.9
8月上旬	21.6	33.8	12.2
8月中旬	21.7	33.6	11.9
8月下旬	20.7	32.9	12.2
9月上旬	19.4	31.6	12.2
9月中旬	17.7	29.4	11.7
9月下旬	15.3	26.9	11.6
10月上旬	13	25.2	12.2

旬平均日照時間比較(1981-2010年) 単位時間



以上の記述は気象庁アメダスのデータベースによる。

<http://www.jma.go.jp/jma/menu/report.html>

土山のデータは、有線ロボット気象計による特別地域気象観測所のもので、甲賀市土山町北土山字北垣外 2092-2(ローソン北土山店付近)に設置されている。海拔 248m である。

ただ、ダイヤモンド滋賀はここからクルマで 7.3 kmほど東側の山沿いに移動、また、そのホテル棟玄関で海拔約 360m、ゴルフコースも概ねその前後の高さに、鈴鹿山系の一角に包み込まれるようにあるので、より山岳の高原に近い気候となると推定される。

また、日射量データは NEDO(新エネルギー・産業技術総合開発機構)の日射量データベース閲覧システムがあるので、ご関心の向きはご覧いただきたい。<http://app7.infoc.nedo.go.jp/>

ゴルフコースの標高はほぼ鈴鹿峠に同じ

【11】ホテル棟南正面が鈴鹿峠・施設の海拔は峠とほぼ同じ

ダイヤモンド滋賀のホテル棟の真北、約 10 キロ先に綿向貫山、そのやや右、地図上では東に雨乞山、その手前に仙ヶ岳(下段画像)、さらに奥やや右に御在所山がある。いずれも 1100mクラスである。地元ではこの山々から琵琶湖で雪を降らせた風がここから降りてくるといふ。

伊勢方面の亀山から東海道で鈴鹿峠(357m)越えをすると、おおむね東から西に向かっているつもりになるが、峠の前後は、南から北に入り、そのあとまた北西に向かって近畿方面に向かう。道が直角に曲がる。

従って、この峠はホテル棟から南正面に 4km 弱離れた位置にある。つまり、やや右手に見える高畑山(773m)と、やや左に小さく見える三子山南峰(545m)の間にあり、そこから同中央峰(556m)・北峰(568m)が重なって三

つ子になり、さらに左に四方草(しおりて)山(667m)がある。



土山の気象観測データは、夏、この東南東方向から吹く風が多いという。はたしてゴルフコースではどうか。そしてホテル棟の北東側にある仙ヶ岳(961m)と続く。これら東側の山々が山壁となって、おおむね 360m前後、鈴鹿峠とほぼ同じ高さの平坦な地にあるゴルフコースやダイヤモンド滋賀の諸施設を見守っている。



【12】一見するとアンジュレーションがなく、平らに見えるが、微妙なクセ

石川支配人の趣味はゴルフ。今は公式のハンデはないとのことだが、ハワイ時代ハンデ 3.6。従って、ここ土山のダイヤモンド滋賀カントリークラブのコースについても、「簡単そうに見えるけれど、なかなか難しい、好きな人にはたまらない魅力がある」と信念を込めて語る。

フェアウェイは広くてフラット、距離がたっぷり、どこからでもグリーンが見える。グリーン広くて大きい。回りやすいリゾートコースという評判があり、グリーンに乗せるまでは楽しい。ただし、そこから先が難しく、上手な人と

の差が出る。一見するとアンジュレーションがなく、平らに見えるが、微妙なクセがあって曲がりやすい。入るよう
で入らない。好きな人には印象に残る。その典型例は#15、#16である。安田幸吉、晩年の設計である。

安田幸吉 略歴

安田幸吉(1905-2003年)は、当時、東京・駒沢にあった東京ゴルフ倶楽部(1913年、9代日銀総裁・蔵相井上準之助、貴族院議員樺山愛輔らが創立、1932年に現在の狭山に移転)にキャディとして勤務、その後プロに転向した。選手としてはさすがに芽が出なかったようだが、設計家として定評があり、小樽CCほか全国50コースを手掛けた。日本のゴルフ界の基礎を確立した。01年スポーツ功労者文部大臣表彰と勲三等瑞宝章。



日本プロゴルフ協会初代理事長でもある。

<http://www.pga.or.jp/library/ayumi/ayumi03.html>

このコースはホール間には意外に立木が少ない。地元の解説に拠れば、…もともと風化しやすい粘土質の岩盤。土が固く、クラブが折れるかもしれないと言われた。確かに森林だったが、カネを産むような立派な森林ではなかったし、そこでほとんど伐採して、それから客土し、植栽したから、従ってホール間に木が少ない、一部にまとまった樹木があるのは、残置森林の一部と推察される。

ダイヤモンド滋賀カントリークラブの理事長が、(株)ダイヤモンドソサエティの会長であり、自らメンテナンスを重視するので、コースは良好に維持されている。11年は震災の影響があって、ゴルフ入場者数は減少しているが、回復している。降雪時は残雪が続くので営業日数は減るが、温暖化で降雪日数自体が減少、年間通じてクローズは10日程度である。雷の警報機が気圧の変化で誤作動するが、雷そのものはめったにない。ただし風について「土山の観測データほどに弱くはないかもしれない」との指摘があった。ホールの構成や特徴、予約や料金は[ここ](#)をご参照いただきました。

やっぼんぽんの湯

【13】サクラ名所と放置された森林

ダイヤモンド滋賀から北方に約8km、クルマで20分弱、青土(おおづち)ダムエコーバレーがある。サクラの名所である。2012年は4月12日でつぼみ、19日で満開、24日で若干の葉ザクラであった。

滋賀県サクラカレンダー：http://www.pref.shiga.jp/h/kasen/dam_sakura.html#s-oozu

そこは、施設北側にある綿向山から直線で南-南西方向に7-8kmの地点である。このダムに限らないが、施設周辺にはさくら並木が多く、同慶の至りなのだが、途中の道の両側の森林はいささか疲れた感じだ。もともと雑木林だったところに、杉やヒノキを植林した二次林のようだが、幹が細く、風倒木もあり元気がない。旧土山町には3件のゴルフコースがある。今から30年くらい前、造林するくらいなら売ってしまえと決めて、ゴルフコース開発に同意した森林地主が多数いたであろうことを物語る。

地元で事情通によれば、…放置された森林は、中に入ると昼でも真っ暗い、伐採・伐枝していない、表面に泥がたまってコンクリートのように水吸わない、土石流になる、田んぼの水が地下水になって琵琶湖に流れなくなる…という。その湖面は 80M くらいゆえに、土山の水は田村川や野洲川を通じて琵琶湖に流れる。河川沿道森林は、琵琶湖の水源涵養機能を持つことになる。はたして涵養機能は大丈夫かと。しかし、事情通は、…それは分かっているが、今の杉・ヒノキは二次林、手入れすると赤字、ゆえに放置するしかない、ゴルフ場ラッシュの 때가、今思えば唯一換金の機会、地元の土山町もやる気十分だった…という。

南近江は三重から移動してきた琵琶湖の造った古琵琶湖層の上にあるので、結局湿気と沼地からは逃げられそうにない、さらに休日は稲作に従事する方々が多いこともあって、水に関しては敏感で、たとえば、滋賀県の滋賀県公害防止条例施行規則は地下水汚染について県への報告を義務付け、水質汚濁について厳しく管理している…とのことである。

【14】水好みやっぼんぽんの湯

そのゆえかどうか、この施設は計画段階から「水と光」に凝っていたようだ。両側ガラス壁面に囲まれた空間に、25m プール、流水プール、ジャグジーなどを納めたアクア棟がある。ガラス壁面は開閉可能で、夏季などの開放時には外気が流れ込む。空間中央にスポーツジムに続く廊下が架設されているが、フィットネスクラブを営むくらいの十分の広さがあるが、広すぎて繁忙期以外は運営しきれていない。アトリウムの天井から注ぐ自然光が注ぐアリーナ棟では、インドテニス、バトミントン、フットサルなどができる。それだけではない。建物の外観を客船に似せたので、上の階の床面積は狭くなっているにもかかわらず、中央にアトリウムを設けた。支配人は…贅沢で格好はいいが、オペレーションには工夫が必要…という。

山の中のホテルの外装にわざわざ豪華客船を擬形し、オーシャンドーム風のアクア施設を併設する。当初のこの開発の企画に携わった方々には、あるいは「高原に海を」というようなコンセプトを抱いていたのかもしれない。そうすると開発経緯で確かめたいこともあるのだが、ここでは割愛しよう。

ダイヤモンド滋賀の代になって 5 年後、2006 年に「やっぼんぽんの湯」を開湯した。日本の温泉法は 25°C を要求する(第 2 条第 1 項の別表)が、有効成分があれば、25°C 未満でも立派な温泉である。ただし、この場合の温度は未だ採取されない温泉(温泉源)の温度だが、計測手法を知るには少々勉強が必要になる。

例: 神奈川県温泉地学研究所

http://www.onken.odawara.kanagawa.jp/modules/t_onsen5/index.php?id=20

毎分 1000 リットルというような湯量の高温泉をあてると目出度いとなるのだが、しかし、温泉を冷ますのに水で薄めると、成分は薄くなる。公営水道を使えば移り香し、また コストアップは甚だしい。ふつうは加温の方がコストは低い。また、湧出した温泉を排水するのにとても苦勞することがある。自然の恵みも時には厄介なことになる。

やっぼんぽんの湯は「ナトリウム炭酸水素塩冷鉱泉」で冷泉加温。しかし強アルカリ性温泉独特の湯ざわりでヌルヌルがある。温泉法の基準を軽くクリアしている。このタイプの温泉は美人の湯の誉れが高いが、はたして効能は如何。温泉のヌルヌルつるつるは界面活性、つまりは石けんにも似た化学反応である。ご関心の向 きはご勉強賜りたい。

例: 温泉の科学:

http://www.asahi-net.or.jp/~ue3t-b/bbs/special/science_of_hotspring/science_of_hotspring_index.htm

「やっぽん」はむかしこの地域の童が遊んだという小山の姿が狸のお腹に似ていることから付いた山の愛称。今の子供たちは「すっぽんぽん」とはしゃいで楽しむとか。いささかの消毒臭を言う向きもあるようだが、安心安全の代償、やっぽんの狸に免じお客さまのご海容賜るとしよう。

愛犬との交流

【15】看板犬「次郎」と本格的ドギーズパーク

ダイヤモンド滋賀には、ゴルフやスイミング施設・フィットネス施設・温泉のほかに、全天候型・オムニ型テニスコート、犬の運動場、グランドゴルフ、キッズ施設・漫画コーナーなどがある。

犬の運動場は犬の遊び場である。ドギーズパーク滋賀という。パークのマスコット役は看板犬「次郎」。彼は獲物の回収を得意とするラブラドル・レトリバー種である。



5600 m²の本格的なドッグランやアジリティ施設がある。社団法人ジャパンケンネルクラブによれば、アジリティとは犬の障害物競争施設のことで、78年英国で披露されその後ヨーロッパで盛んになり、日本でも年間30回の競技会があるという。

http://www.jkc.or.jp/modules/events/index.php?content_id=1。

アジリティ世界大会の日本最終予選は、特定非営利活動法人犬の総合教育社会化推進機構 OPDES が主催し、ここで開催されることも多いという。犬好きのファミリーが愛犬と遊び戯れ、あるいは愛犬同志の交流を楽しみながら、愛犬と一緒にトレーラーハウスに宿泊できる。また、犬を預けて、自分はホテル棟に泊ることも可能だ。利用にあたって、狂犬病や5種混合ワクチン接種証明の提出など、所要の手続きが必要である。こうした努力により、当パークの犬の「公衆衛生」を維持している。

<http://www.opdes.jp/about/index.html>

また、グランドゴルフが盛んである。家族連れの場合、父親がゴルフにいそしむ間、グランドゴルフに興じる家族も増えているという。支配人は「地味ながら、今後大切にしたい施設」という。

テニスコートは会社や大学のサークルやテニススクールが使う。コテージに泊まってテニスをプレイする愛好家もいる。平日と土休日の繁閑差が大きい。オムニ型3、全天候型5があり、オムニ型は特に人気がある。維持費がかなりかかるが、「公共のコートもあるから、あまり値段を上げられない」と苦笑する。

オムニコートは住友ゴム製の「砂入り人工芝コート」。「ウエットでもドライでも適度な滑りと弾力性の保持が容易で、足腰への負担軽減を図る独自の構造」という。<http://www.omnicourt.jp/introduction/>



【16】土山は茶どころ

土山は茶の産地である。主産府県は 16。その中で、滋賀は摘採面積で 14 位、荒茶生産量で 11 位、隣の三重は 3 位、京都が 5 位、奈良が 7 位あたりにいるので、滋賀は押され気味(参考)であるが、甲賀市は意外にがんばっている。

農林省統計。<https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02010101.do>

全国的に荒茶価格が低迷、肥料・農薬など生産資材価格の高騰、気象変動に伴う茶葉の品質・収量の不安定化で、あまりぱっとしない。市町村別でみると、甲賀市(おもには水口から土山および信楽)は、この近畿圏では上位にあり、摘採面積でいうと、鈴鹿 799ha、四日市 715ha、和東(京都)533ha、奈良 465ha に続き甲賀 409ha、そして松阪・亀山が続く。

農林省統計。<https://www.e-stat.go.jp/SG1/estat/GL02010101.do>

甲賀市のホームページでは、土山茶は、文和5年(1356 年)、常明寺(甲賀市土山町)の僧純翁が京都の大徳寺から茶の実を持ち帰って寺で栽培したのが起源とある。

<http://www.city.koka.lg.jp/6050.htm>

また、『はなやか関西～文化首都年～ 2011 茶の文化』では、…栽培が盛んになったのは、300 年後の江戸時代、永雲寺の僧天嶺が茶を広く栽培し村人や旅人の飲料として分け与えた〈あけぼの茶〉が土山茶の礎…と説明、いま土山では「かぶせ茶の生産が盛ん」という。

<http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/program/data/2011/hanayaka/pdf/promotion-book.pdf>

かぶせ茶は「冠茶」、陽光をあてずに、濃緑で低渋な新芽を育てるため、3-10 日程度、樹木に直接覆いをする(玉露は茶畑全体を 20 日くらい覆う)。製品化され熱湯玉露になる。

<http://ocha.tv/index.html> 伊藤園「お茶百科」ほか。

滋賀県のレポートでは、「茶園面積 76 年 1,330ha をピーク減少。07 年 672h。全国 14 位」という。「近江茶は、京都・奈良・三重の荒茶とともにブレンド。宇治茶に化ける」旨の記述があり、滋賀県の施策では、近江茶のブランド力が重要と指摘している。

滋賀県、「近江の茶」生産振興指針、2009 年 3 月。

http://www.pref.shiga.jp/g/nosan/files/omi-tea_guideline.pdf

新緑の頃、巨大なバリカンのような茶摘採機で茶摘みをしている光景は、生き活きた楽しい感じがする。

(注)下段画像は土山茶畑。機械は松元機工製。 <http://matsumotokiko.co.jp/product/>

しかし、舞台裏はなかなか難しいようである。せいぜい、土山茶を愛用しておこう。



土山の茶畑 右下の動力式茶摘機は松元機工製 <http://matsumotokiko.co.jp/patent.html>

Web のホームページには街道の紀行文が花盛り

【17】土山の名物

『近江の特産物発掘調査報告書…滋賀の地産地消推進事業』によると、土山特産は、土山茶の他に、大かぶ(京都の千枚漬材料)、鮎河(あいが)菜という。

<http://www.pref.shiga.jp/g/chisan/shared/pdf/tokusan.pdf>

鮎河菜は土山・鮎河で栽培されるアブラナ科の野菜。料理は…菜の花に似てとう立ちした茎葉部分は甘く、生でかじっても美味しい、地元では塩漬け、おひたしや油炒めなど…に使うという。

<http://www.pref.shiga.jp/g/nosan/oishiga/syokuzai/aigana.html>

しかし道の駅の大ソフトクリームの方が思い出になるかもしれない。

鈴鹿山脈あるいは鈴鹿峠経由の街道にしても、好事家の的になるようで、紀行のホームページがたくさんある。そこに投下されたであろう熱意と時間に本稿筆者らは遠く及ばない。

関宿・坂下宿から甲賀土山への紀行文の例

<http://japan-city.com/toukai/49/index.html>

<http://www.geocities.jp/mrmaxtoukai/48-sakanosita.html>

http://www.geocities.jp/yaji_kita843/sub6-08-ise-5.html

http://nonbiritabi.edo-jidai.com/toukaidou/doucyuuki_47.html



<http://onsen-man.cocolog-nifty.com/daisuki/2011/09/post-3dcf.html>

<http://yoyochichi.sakura.ne.jp/yochiyochi/2012/01/post-180.html>

そもそも鈴鹿峠自体が、886年 の齋宮繁子内親王の群行(京から伊勢神宮に赴任)で開通した。京から伊勢まで数所頓宮(いわば宿泊所)があったらしく、土山の垂水頓宮建立跡地もそのひとつである。かくして平安の天武期にさかのぼる話であるし、掘り返せば話題は切りがないので、それこそ斯界の好事家にお任せするとしよう。忍者の話も含め、ご関心の向きは、ネットサーフしていただきたい。

土山の垂水頓宮建立跡地 <http://www.koka-kanko.org/res/index.cgi?id=53> 他

ことわざに「はだかまいり 追剥(おいはぎ)に遭(あ)わず」という。まさか 500 名からなる群行の齋宮は無事だろうが、峠の追いはきで有名で、峠の片山神社(下段左画像)や土山の田村神社(下段右画像)は旅人の安全祈念を担った。

峠の万人講常夜灯(下段中画像)は、…江戸中頃、四国金毘羅神社の常夜燈として建設、街道往来の行人信者が常夜燈に火を燈し…という。あの重いものをどうやって造営したのかと思えば、…山中村・坂下宿・甲賀谷三千人の奉仕…というので、昔の人はよほど信仰が厚かったことになる。



それにしても、今もって、神社・寺院が多い。そして、境内地にある諸奉納物、時に社殿等の境内建物が意外に新しい。

神仏への崇敬の念が強いのであろうが、いささか気になったので、地元の事情通に伺うと、神社・寺院は集落単位にあって、氏子・檀家が都会で想像する以上に手 堅く組織されているようだ。今流にいうとコミュニティのコアである。従って、お付き合いが大変である。何かの名目があると、数万から数十万の寄付を納める。金額が多い場合は数年前から計画的に貯金する。仮に仕事の都合などで移転したとしても、その関係はついて回るといふ。還暦祝いの碑が毎年建つ理由がやっと飲みこめた。



朱印は田村神社を變形。
背景の朱印帳は法徳堂商品から
<http://item.rakuten.co.jp/hotokudc>
apd010/

若い世代には敬遠したがる向きもあるというが、それでも続いている。いま、女の子たちの間でかわいい朱印帳集めが流行している。なお、以下のページもご覧いただきたい

<http://matome.naver.jp/odai/2132677880437896001>

コミュニティにも、もっと気楽な関係が入り込み、いずれ変化の兆しが現れるかもしれない。

...

(免責)このページは、当協会が執筆を依頼した執筆者が、独自に取材と調査を行い叙述したもので、執筆者独自の主観でまとめております。当協会の公式見解ではありません。あくまでも読者のご参考に供するものであります。